

<<定例記者会見次第>>

令和7年1月9日（木）
午前10時00分～
議会全員協議会室

●発表事項

1. 小田原市民功労賞等の決定について （資料1）
2. 小田原三の丸ホールの指定管理者について （資料2）
3. 連続講演会・市長との公開対談「持続可能な地域社会のデザイン」の開催について （資料3）
4. その他

（事務担当） 広報広聴室広報係 TEL33-1261

令和6年度 小田原市民功労賞等の決定について

小田原市民功労賞は、本市に関する学術・文化・教育・福祉など、さまざまな分野で功績のあった人や団体等を表彰するものです。

また、小田原市民栄誉賞は、スポーツや芸術等の分野で、国内や世界で大きな記録を樹立したり、成果をあげたりすることで、市民の皆さんに明るい希望と誇りを与え、小田原の名を高めた人や団体を表彰するものです。

今年度の小田原市民功労賞受賞者及び小田原市民栄誉賞受賞者について、小田原市民功労賞が1個人2団体に、また、小田原市民栄誉賞が2個人に決定しました。

※ この賞は、市民の皆さんからの寄附金を基に設置した「小田原市褒章基金」で運営しています。

1 小田原市民功労賞受賞者 (五十音順・敬称略)

・特定非営利活動法人小田原山盛の会

西湘地域の森林保全に努め、その機能を向上させる事を目的とした自然保護活動を行っています。また、獣害問題や放棄竹林との相関性を科学的に調査・分析を行い、官公庁と改善に向けた連携、保全に向けた情報発信等、さまざまな環境活動も推進しています。



・鳥居 幸子 (とりい ゆきこ)

平成30年から令和6年まで、小田原市母子寡婦福祉会会長を務められました。「コロナ禍」では、会員も生活が苦しい状況にあったため、フードバンク事業と連携し、会員のための食料品配布などに尽力されました。退任後も「顧問」として、役員など後進の育成に貢献されています。



・二宮尊徳いろりクラブ

平成17年の発足以来、20年にわたり二宮尊徳生家のいろりのくんじょう燻蒸を行い、生家の保全に尽力されるとともに、10月の尊徳祭の他、日頃より尊徳翁の教えの普及や実践活動を積極的に行い、本市の生涯学習の活動に大きく貢献されました。



2 小田原市民栄誉賞受賞者（五十音順・敬称略）

・岡 奈々花（おか ななか）

令和6年3月にトルコで開催された、第20回冬季デフリンピック競技大会トルコ・エルズルム2023において、アルペンスノーボードパラレル大回転女子日本代表として出場し、6位入賞という優秀な成績を収め、小田原の名を高められました。



・鳥居 陽生（とりい はるき）

令和6年9月に開催された、パリ2024パラリンピック競技大会「ゴールボール競技」に、日本代表として出場し、金メダルという優秀な成績を収め、小田原の名を高められました。本市初の金メダル獲得でもあり、スポーツ振興にも多大な貢献をされました。



3 小田原市民功労賞及び小田原市民栄誉賞贈呈式

日時 2月2日（日）午後1時30分～3時30分

場所 小田原三の丸ホール 小ホール（本町1-7-50）

小田原三の丸ホールの指定管理者について

小田原三の丸ホールについては、民間事業者が有する能力やノウハウを活用することにより、更なる施設サービスの向上や経費削減、魅力ある自主企画事業の展開等を図ることを目的に、管理運営を民間事業者に委ねる「指定管理者制度」を、令和 7 年度から導入します。

このたび、市議会 12 月定例会での議決を経て、指定管理者が決まりましたので、お知らせします。

1 指定管理者

| | |
|------|-----------------------------|
| 団体名 | 小田原三の丸ホール芸術文化創造パートナーズ |
| 代表者名 | 株式会社タウンニュース社 代表取締役 宇山 知成 |
| 所在地 | 横浜市青葉区荏田西二丁目 1-3 |

2 指定管理者の構成

| 役割 | 団体名 | 主な事業内容 |
|------|----------------|---|
| 代表者 | 株式会社タウンニュース社 | ・地域情報誌の発行 ・クアーズテック秦野カルチャーホールの指定管理者（令和 4 年度～） |
| 共同代表 | 一般財団法人小田原市事業協会 | ・売店、駐車場、体育施設、文化施設、公園等の管理運営（主に小田原市からの受託業務） |
| 構成員 | 株式会社オービーエム管財 | ・清掃、環境衛生管理 |
| 構成員 | F M 小田原株式会社 | ・放送法による一般放送に関する事業、イベント企画 |

3 指定期間

令和 7 年 4 月 1 日から令和 12 年 3 月 31 日まで

4 指定管理者が行う業務

- (1) 小田原三の丸ホールの管理運営にかかる業務
- (2) 小田原三の丸ホールの施設、設備及び備品等の維持管理にかかる業務
- (3) 指定管理者による自主的な事業に関すること
- (4) その他小田原三の丸ホールの管理運営に必要な業務

5 指定管理者のビジョン・基本方針

(1) ビジョン

「地域の力を結集し、創造活動の輪を広げ、まちに活力をもたらす」

(2) 基本方針

- ア 上質な鑑賞機会を提供し、心豊かなまちをつくります
- イ すべての人に開かれた施設となり、まちに創造活動の輪を広げます
- ウ 文化活動への参加機会を増やし、市民交流を促進します
- エ 市外から人を呼び込み、まちのにぎわいを創出します
- オ 小田原の魅力を発信、県西部の文化芸術拠点を目指します

6 指定管理者の主な提案内容

- (1) これまでの運営基盤を継承し、さらに事業者の専門性を発揮する管理運営体制の構築
- (2) 事業者のネットワークを生かした著名なアーティスト等による鑑賞事業の実施
- (3) 地元商店街や周辺観光施設等との連携によるまちのにぎわいの創出
- (4) 地域メディアを構成員とする強みを生かした広報活動の強化

3 今後の実施予定

第2回「エネルギーの地域自給」

日 時 令和7年1月22日（水）

午後2時～4時

場 所 小田原市役所（議会全員協議会室）

定 員 40人

内 容

<基調講演>

「エネルギーとお金の地産地消について」

～地域自立的なひと・しごと・まちづくりのために～

特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所所長

飯田 哲也 氏

第3回「(仮) 経営者から見た小田原の魅力」

日 時 令和7年3月28日（金）

午後2時30分～4時30分

場 所 小田原市生涯学習センターけやき（大会議室）

定 員 100人

内 容

WWJ株式会社（WeWork Japan）代表取締役社長兼CEOジョニー・ユ一氏による講演
を予定

※第4回以降の実施は調整中